

—ボートライセンスを取ろう!—  
—広げようマリンライフ!—



# マリーンウィーク' 2017 キャンペーン実施要綱



## 主催

一般社団法人 日本マリーナ・ビーチ協会

## 協賛

一般財団法人 日本海洋レジャー安全・振興協会

一般社団法人 日本マリン事業協会

公益財団法人 日本セーリング連盟

公益財団法人 マリンスポーツ財団

## 1：『実感！マリーナウィーク' 2017』キャンペーン開催主旨

広大な海を四面に持つ我が国にとって、マリンスポーツ・レジャーは、人々の精神的充足や健康の保持増進、仲間や地域との交流の促進、そして海事思想の普及を図るために近年ますます重要となっています。

しかし、我が国では、プレジャーボートを利用したマリンスポーツ・レジャーは、欧米先進諸国等に比べ、環境・文化の違いや歴史が浅いこと等があり、利用に必要な施設、制度、教育等の環境・基盤が充分整備されておられません。そのため普及率が低く、一般市民の参加機会が少ない状況にあります。

そこで、このような状況を改善するために、私どもマリン関連団体は、マリンスポーツ・レジャーの普及・振興、安全の啓発、地域社会との共存・交流の促進、及びマリン関連産業の発展等を目的として、2002年に『マリンスポーツ&レジャーフォーラム』を結成し活動して来ましたが、その活動の一環として、本年もより多くの子供たちや一般市民にマリンスポーツ・レジャーを理解していただく為に、共通の旗印の下、体験乗船会を主な柱とした「あなたの海さがし『実感！マリーナウィーク' 2017』キャンペーン」を実施することと致しました。

なお、今年度も、体験乗船者数の増加を目指すと共に、ボート免許の取得、各スクールやクラブ等への入会をはじめ、マリンレジャー人口の拡大に結びつく工夫もしてまいります。実施者皆様と実際に体験乗船のボートを運航する方々も、マリンレジャーの仲間入りを促進する、「参加者へのご案内、フォロー」をお願い申し上げます。

つきましては、当キャンペーンの主旨につきましてご理解を賜り、積極的なご参加を何卒宜しくお願い申し上げます。

2017年4月

主催	一般社団法人	日本マリーナ・ビーチ協会
協賛	一般財団法人	日本海洋レジャー安全・振興協会
協賛	公益財団法人	日本セーリング連盟
協賛	一般社団法人	日本マリン事業協会
協賛	公益財団法人	マリンスポーツ財団

## 2：実施要項

イベントの概要	マリンスポーツ・レジャーの認知の促進、自然環境と共生の理解、また地域の活性化等を図るため、体験・参加機会を提供するイベントのことで。
開催期間	平成29年5月1日～10月31日 《 原則 》
実施会場	全国各地のマリーナ、フィッシャリーナ、港湾、漁港、河川、湖など
主 管	『実感！マリーナウィーク' 2017』キャンペーン事務局（一般社団法人日本マリーナビーチ協会内） < 事務局の役割 > ①関係行政機関等への支援・協力要請 ●後援・協力依頼 ●イベントの共催依頼 ②イベントの告知・広報活動 ●マリン専門誌、ホームページ等での告知 ③キャンペーンバナーの限定配布（無償） ④参加団体への、参加者向け記念品等配布（予定）
実 施 者 （開催主体）	全国各地のマリーナ、ボートパーク、フィッシャリーナ、ボート販売事業者、団体支部組織、及びプレジャーボート利用者団体等 < 実施者の役割 > ①イベントの企画、告知、動員、運営 ②参加申込書、実施報告書の提出
対象イベント （実施予定のメニューを複数選択可）	①ヨット・モーターボート等体験乗船 ②海の駅クルージング体験 ③スクール体験（ボート免許教室・ヨット教室） ④プレイ体験（釣り・ウエイクボード・カヌー等） ⑤安全学習と自然・環境体験（海岸清掃・漂流物観察・海辺の自然学校等） ⑥共催イベント（フリーマーケット・魚祭り等）「地域振興イベント」
参加申込	参加申込は、実施要領の末尾にある（キャンペーン参加申込書）に必要事項を記入し、平成29年6月30日迄にファックスで申込みください。 ※期限が過ぎても随時受付します。
参加者の募集	募集活動は実施者が主体となって実施してください。 事務局は、ホームページや専門誌に告知して 募集のバックアップをします。
留意事項	●実施運営に係る責任は、『開催主体』としての実施者となりますので是非ご理解下さい。 安全対策や催事保険、使用艇にかかる保険等、必要な事項は実施者が確実に対応してください。 ●自己操縦免除の申請が必要なエリアでは、実施者皆様が所管官庁へ申請してください。
お問い合わせ	●（一社）日本マリーナ・ビーチ協会 内、キャンペーン事務局 電話：03-3222-3734 FAX：03-3222-3734 担当：竹本/takemoto@jmbe.or.jp

### 3：参加児童対象の『体験感想文募集』について

『実感！マリンウィーク‘2017』では、キャンペーンのイベントに参加した児童（小学校6年生以下）を対象とした『体験感想文』を下記の要領で募集します。  
海やマリンレジャーに対する単なるイメージではなく、本キャンペーンによって、ボート、ヨット、PWCなど、マリンレジャーを実際に体験した子供ならではの感想文を募ります。

目 的： 参加児童へのインセンティブ／話題喚起  
対 象： 小学6年生以下の子供  
締 切： 平成29年11月10日（受付はキャンペーン期間中随時）  
参 加 賞： 投稿された子供には抽選で記念品を送付します。

#### ■応募要項

〈感想文〉 体験して感じたことを原稿用紙400文字以内に、お書きください。（本要綱の末尾の利用も可）  
〈必須記入項目〉 ①筆記者氏名（フリガナ） ②年齢 ③性別 ④郵便番号・住所 ⑤電話番号  
⑥学校名 ⑦参加した日付 ⑧参加会場名  
〈応募方法〉 1. ファックスの場合  
（一社）日本マリーナ・ビーチ協会 FAX：03-3222-3730 担当：マリンウィーク係  
2. 郵送の場合  
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル  
一般社団法人 日本マリーナ・ビーチ協会内 マリンウィーク感想文係

### 4：『実感！マリンウィーク’2016』実施者の表彰について

昨年に引き続き、本年も他の模範・参考となる様なマリンウィークを開催した実施者を表彰いたしました。  
『実感！マリンウィーク’2016』実施者の表彰式を2017年「ジャパン インターナショナル ポートショー2017」（主催：一般社団法人 日本マリン事業協会、於パシフィコ横浜）のイベントステージで行いました。

受賞実施者は以下の通りです。

- ウィンドワードオーシャンクラブ
- アンカレッジ・マリーナ
- 長崎サンセットマリーナ
- 広島観音マリーナ
- マリスクラブ千葉



## 5：『実感！マリンウィーク' 2017』キャンペーン主催・協賛団体の概要

<b>主催・(一社) 日本マリーナ・ビーチ協会</b>	
<b>【主な事業】</b> マリーナ及びビーチの施設整備、管理・運営・改善の調査研究。 優良マリーナの審査・認定・更新業務やマリーナ・安全管理者養成講習会の開催、認定、更新業務。 マリーナ施設整備資金の斡旋業務。 また、マリンウィーク（全国主要マリーナでの少年・少女体験乗船）の実施など、マリーナ・ビーチを基地とする海洋性レクリエーションの啓発・普及活動。	〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-5 海事センタービル TEL：03-3222-3734 FAX：03-3222-3730 ホームページ <a href="http://www.jmba.or.jp">http://www.jmba.or.jp</a>
<b>協賛・(一財) 日本海洋レジャー安全・振興協会</b>	
<b>【主な事業】</b> 小型船舶操縦士国家試験の実施やプレジャーボートの海難に関する民間救助体制(BAN)の整備と運営、舟艇の利用振興等に関する調査研究、またフィッシング・ボードセーリング・サーフィン海上安全指導員の養成／認定登録などプレジャーボートの安全に関する知識の普及及び教育、安全、広報に関する現場活動。	〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町 4-43 A-PLACE 馬車道 9階 TEL：045-228-3061 FAX：045-228-3063 ホームページ <a href="http://www.kairekyo.gr.jp">http://www.kairekyo.gr.jp</a>
<b>協賛・(公財) 日本セーリング連盟</b>	
<b>【主な事業】</b> セーリングスポーツの国内競技会の開催、後援及び援助やオリンピックをはじめ、国際競技会への選手及び艇の選考、推薦及び派遣。 またセーリングスポーツに関する規則の管理及び運用の他、指導員及び審判員の養成及び資格認定など、セーリングスポーツの競技力向上を含めた普及及び指導。	〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育館内 TEL：03-3481-2357 FAX：03-3481-0414 ホームページ <a href="http://www.jsaf.or.jp">http://www.jsaf.or.jp</a>
<b>協賛・(一社) 日本マリン事業協会</b>	
<b>【主な事業】</b> 舟艇に関する内外需要の振興を促進する活動や、舟艇に関する展示会(国際ボートショー) その他各種事業の開催。 また舟艇工業の技術の向上に関する調査研究。 舟艇の安全確保、環境問題、保管環境その他利用の円滑化に関する調査研究。 この他プレジャーボート製品相談室の運営など。	〒140-0028 東京都中央区八重洲 2-10-2 国際興業銀座第2ビル 4F TEL：03-5542-1201 FAX：03-5542-1206 ホームページ <a href="http://www.marine-jbia.or.jp">http://www.marine-jbia.or.jp</a>
<b>協賛・(公財) マリンスポーツ財団</b>	
<b>【主な事業】</b> 親水活動を主体としたモーターボート等による実習体験機会の提供。 マリンスポーツに使用するモーターボート等の操縦及び整備に関する技術指導並びに性能向上に関する事業。 また各種マリンスポーツの安全性の向上に係る各種講習会の開催並びに競技会等の開催支援、これらに関する情報の収集及び提供に関する事業。	〒108-0073 東京都港区三田 3-14-10 明治安田生命三田ビル 1階 TEL：03-3454-1150 FAX：03-3454-1152 ホームページ <a href="http://www.maris.or.jp">http://www.maris.or.jp</a>

## 6：安全チェックシート イベントの計画・実施時にご活用ください

- 最寄りの海上保安部への催事許可申請
- 無理のない実施計画  
初心者が楽しめる負担の少ない計画ですか
- 最新の気象・海象情報の入手／中止の判断は思い切って  
気象、海象の把握と予測・出港中止の可能性
- 連絡体制の確保  
無線機などのテスト・携帯電話所持と通話範囲の確認  
万が一に備えた緊急連絡体制の確保
- 携帯電話は防水ケースに
- 全員が救命胴衣を正しく着用  
参加者、実施者全員が正しく着用  
最大搭載人員を超えていませんか（12歳までは2人=1人）
- 体調に気を付けていますか  
体調がおもわしくない参加者はいませんか  
特に児童の熱中症に注意しましょう
- 法定書類・安全備品の搭載確認
- 使用艇の出港前の船体・機関点検
- ゴミは持ち帰りましょう
- 漁場や養殖施設などには近づかない

※ ポート免許の無い参加者に体験操縦して頂く場合、  
実施水域には「自己操縦摘用除外申請」（最寄りの地方運輸局）が必要です。  
（水上オートバイは全て必要）

### ◆海の「もしも」は118番

海の事件・事故は

局番なし電話番号「118」で海上保安庁に通報。

「いつ」、「どこで」、「なにが起こった」などおちついて連絡しましょう

《 参 加 申 込 書 》

『実感！マリーナウィーク '2017』キャンペーンに参加します。

日本マリーナ・ビーチ協会（「実感！マリーナウィーク '2017」事務局行き）

FAX：03-3222-3730      Email：takemoto@jmba.or.jp

実施者名		
HPアドレス	http://	
実施者住所 ※ツールなどの 送付先になります	〒	
ご担当者名 ※必ずご記入ください		
連絡先	電話	
	FAX	
	メールアドレス	
実施会場名 (マリーナ名等)		

《イベント名》 2016年開催日	実施 内容 (※1)	使用艇 (※2)	参加見込人数	
			総人数	体験乗船者数 (子供の人数)
月 日( )～ 月 日( )				( )
月 日( )～ 月 日( )				( )
月 日( )～ 月 日( )				( )
月 日( )～ 月 日( )				( )

(※1) 実施内容 (種類)      ①ヨット・モーターボート等体験乗船    ②海の駅クルージング体験    ③スクール体験（免許教室・ヨット教室）  
④プレイ体験（釣り、ウェイクボード、カヌー等）    ⑤安全学習と自然・環境体験（海岸清掃、漂流物観察、海辺の自然学校等）    ⑥共催イベント（フリーマーケット、魚祭り等）「地域イベント」

(※2) 使用艇      ①モーターボート    ②クルーザーヨット    ③ディンギーヨット    ④PWC    ⑤カヌー  
⑥免許教習艇    ⑦大型船（保安庁巡視艇等）    ⑧その他

◆ 実施報告書 ◆

日本マリーナ・ビーチ協会（「実感！マリンウィーク '2017」事務局行き）

Eメール takemoto@jmba.or.jp / FAX : 03-3222-3730

■実施者名：

■記入者名：

※イベントごとに報告書の提出をお願いします。

※参加者集合写真、実施模様の写真、のデジカメデータを、[takemoto@jmba.or.jp](mailto:takemoto@jmba.or.jp) にお送りください。

1	実施日	月 日 ( ) ~ 月 日 ( )
	実施会場	
	イベント名	

2	実施メニュー □にチェックをお願いします。 複数チェック可	<input type="checkbox"/> ①ヨット・モーターボート等体験乗船 <input type="checkbox"/> ②海の駅クルージング体験 <input type="checkbox"/> ③スクール体験（ボート免許教室・ヨット教室） <input type="checkbox"/> ④プレイ体験（釣り、ウェイクボード、カヌー等） <input type="checkbox"/> ⑤安全学習と自然・環境体験（海岸清掃、漂流物観察、海辺の自然学校等） <input type="checkbox"/> ⑥共催イベント（フリーマーケット、魚祭り等）「地域イベント」
---	-------------------------------------	--

3	参加者数	総人数	【            】名
		体験乗船者数	【            】名（内小中学生：            名）

4	実施概要	■参加者の反応・満足度など
		■実施されてのご意見（準備・募集から運営まで）

5	所属団体 □にチェックをお願いします。	<input type="checkbox"/> 一般社団法人 日本マリーナ・ビーチ協会 <input type="checkbox"/> 一般財団法人 日本海洋レジャー安全・振興協会 <input type="checkbox"/> 公益財団法人 日本セーリング連盟 <input type="checkbox"/> 一般社団法人 日本マリン事業協会 <input type="checkbox"/> 公益財団法人 マリンスポーツ財団
---	------------------------	--



